

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成18年12月14日(2006.12.14)

【公表番号】特表2006-508470(P2006-508470A)

【公表日】平成18年3月9日(2006.3.9)

【年通号数】公開・登録公報2006-010

【出願番号】特願2004-557239(P2004-557239)

【国際特許分類】

G 0 6 F 11/30 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 11/30 H

【手続補正書】

【提出日】平成18年10月26日(2006.10.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

クラスタにおけるノードを監視する方法であって、

前記クラスタにおけるノードから受取った状態メッセージを記憶するための定数ファイルを割当てるステップと、

ノードがアクティブであることを示す状態メッセージを前記クラスタにおけるノードから定期的に受信するステップとを含み、前記状態メッセージはIEEE1394通信プロトコルに基づいて受信される、方法。

【請求項2】

前記IEEE1394通信プロトコルに基づいて前記クラスタにおいてアクティブなノードのノードマップを保持するステップをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記定数ファイルにおける状態メッセージと前記ノードマップとを比較することによりノードがアクティブであるかどうかを判断するステップをさらに含む、請求項2に記載の方法。

【請求項4】

選択された時間間隔で状態メッセージを生成し、前記IEEE1394通信プロトコルに従って前記状態メッセージを前記定数ファイルに伝送するステップをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記割当てるステップは、前記定数ファイルの部分を前記ノードの各々に等しく割当てるステップを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記割当てるステップは、前記ノードによってアクセスされるファイルを含む記憶装置において前記定数ファイルを規定するステップを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項7】

前記割当てるステップは、IEEE1394コントローラを含む定数装置において前記定数ファイルを規定するステップを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項8】

ハートビートシステムであって、

複数のノードと、

前記複数のノードから送信されたハートビートメッセージ情報を記憶するための定数区域と、

前記定数ファイルを前記複数のノードに伝達するためのネットワークコントローラとを含み、前記ネットワークコントローラは IEEE1394 プロトコルに従って前記定数ファイルとの通信を提供する、ハートビートシステム。

【請求項 9】

前記定数区域は前記複数のノードとは異なるネットワーク上で保持される、請求項 8 に記載のハートビートシステム。

【請求項 10】

前記定数区域は定数ファイルを割当てるための手段を含む、請求項 8 に記載のハートビートシステム。

【請求項 11】

前記複数のノードの各々に保持され、ハートビートメッセージ情報を定期的に生成し、これを前記 IEEE1394 プロトコルに従って前記定数区域に伝送するハートビートロジックをさらに含む、請求項 8 に記載のハートビートシステム。

【請求項 12】

前記複数のノードは共有ディスクアーキテクチャまたは非共有アーキテクチャにおいてクラスタ化される、請求項 8 に記載のハートビートシステム。